

日本臨床検査同学院 講演会一覧 (1976年～2024年)

開催日	会場	演題・講師
2024年11月24日 (令和6年)	東京都 学士会館本館	* 日本臨床検査同学院 学術講演会 共催：日本臨床検査同学院、PHC株式会社 「腸内細菌を巡る最近の話題 - 自らの研究を踏まえて -」 松本 哲哉 (国際医療福祉大学医学部 感染症学講座) 司会 長沢 光章
2023年11月26日 (令和5年)	東京都 学士会館本館	* 「緒方富雄賞」記念講演会 「病理診断のデジタル化と人工知能の活用」 高松 学 (公益財団法人がん研究会がん研究所 病理部) 司会 内藤 嘉紀
2022年11月27日 (令和4年)	東京都 学士会館本館	* 「緒方富雄賞」記念講演会 「疾患マーカーとしての脂質・リポ蛋白の意義」 三井田 孝 (順天堂大学大学院医学研究科 臨床病態検査医学) 司会 大久保 滋夫
2021年11月28日 (令和3年)	東京都 学士会館本館	* 「緒方富雄賞」記念講演会 「尽きることのない疑問と研究計画：造血器腫瘍の病態解明を目指して」 松井 啓隆 (熊本大学大学院生命科学研究部) 司会 池本 敏行
2020年11月29日 (令和2年)	東京都 学士会館本館 およびWeb会議システム を用いたライブ配信	* 「緒方富雄賞」記念講演会 「新型コロナウイルス感染症対策における臨床検査と専門的人材」 宮地 勇人 (東海大学医学部基盤診療学系臨床検査学) 司会 矢富 裕
2019年11月30日 (令和1年)	東京都 学士会館本館	* 「緒方富雄賞」記念講演会 「一般検査はガラ検査か？」 菊池 春人 (慶應義塾大学) 司会 長沢 光章
2018年11月25日 (平成30年)	東京都 学士会館本館	* 「緒方富雄賞」記念講演会 「免疫測定の標準化 - 免疫検査項目はどこまでデータ収束が可能か? -」 石橋 みどり (誠馨会新東京病院) 司会 堀井 隆
2017年11月26日 (平成29年)	東京都 学士会館本館	* 「緒方富雄賞」記念講演会 「血圧評価の問題点と脈波検査の重要性」 高沢 謙二 (東京医科大学名誉教授、 東京医科大学病院健診予防医学センター特任教授) 司会 古川 泰司
2016年11月27日 (平成28年)	東京都 学士会館本館	* 「緒方富雄賞」記念講演会 「ふたごが拓く予防医学の未来」 岩谷 良則 (大阪大学大学院医学系研究科) 司会 日高 洋
2015年11月28日 (平成27年)	東京都 学士会館本館	* 「緒方富雄賞」記念講演会 「臨床微生物検査60年をふりかえる」 小栗 豊子 (東京医療保健大学大学院) 司会 西山 宏幸

開催日	会場	演題・講師
2014年12月06日 (平成26年)	東京都 学士会館本館	* 「緒方富雄賞」記念講演会 「世界の臨床検査技師と日本の臨床検査技師」 小松 京子 (がん研有明病院臨床病理センター) 司会 九島 巳樹
2013年11月09日 (平成25年)	東京都 東京ガーデンパレス (御茶ノ水)	* 記念講演会 「ゲノム医療と臨床検査の役割 ～ Personalized Medicine から Precision Medicine へ～」 登 勉 (三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座) 司会 康 東天
2012年11月17日 (平成24年)	東京都 学士会館本館	* 記念講演会 「凝固スクリーニング検査の現状と未来」 松野 一彦 (北海道大学名誉教授・北海道大学病院検査・輸血部) 司会 村田 満
2011年11月26日 (平成23年)	東京都 学士会館本館	* 公開講演会 「新しい学士への途—あなたも学士になりませんか—」 中原 一彦 (独立行政法人大学評価・学位授与機構) 司会 土屋 連行
2010年11月27日 (平成22年)	東京都 学士会館本館	* 公開講演会 国際交流のあり方「タイ国を中心としたアジア諸国との細胞診を通じての国際交流の実際」 前田 昭太郎 (三菱化学メディエンス株) 司会 小松 京子
2009年11月14日 (平成21年)	東京都 学士会館本館	* 公開講演会 「遺伝学的検査の臨床応用の現状と近未来」 鎌谷 直之 (理化学研究所ゲノム医科学研究センター) 司会 宮地 勇人
2008年11月07日 (平成20年)	東京都 学士会館本館	* 公開講演会 「バランスト・スコアカードを用いた戦略的(病院経営)臨床検査室運営」 高橋 淑郎 (日本大学商学部) 司会 三村 邦裕
2007年11月16日 (平成19年)	東京都 学士会館本館	* 公開講演会 「最近の新興・再興感染症：検査室における感染予防対策」 谷口 清洲 (国立感染症研究所 感染症情報センター) 司会 登 勉
2006年11月17日 (平成18年)	東京都 かんぽヘルズプラザ 東京	* 公開講演会 「病理臨床検査技師資格認定制度特に病理検査士 (PA) 制度について」 水口 國雄 (帝京大学医学部附属溝口病院) 司会 松尾 収二
2006年05月13日 (平成18年)	大阪府 大阪弥生会館	* 臨床化学公開講演会 1) 「21世紀医療に必要な不可欠な、臨床検査専門医と同等の力を持つ臨床検査技師 (臨床検査科学者) の育成」 岩谷 良則 (大阪大学大学院・医学系研究科) 2) 「HbA1cに影響を与える因子」 宮崎 彩子 (大阪医科大学・病態検査学) 司会 内藤 昭智

開催日	会場	演題・講師
2006年04月25日 (平成18年)	東京都 順天堂大学浦安病院 3階講堂	*細胞診部会公開講演会 1) 「中国における病理細胞診事情」 陳建中(北京大学医学部) 2) 「有機溶剤蒸留装置CBGリイクター装置について」 サクラファインテックジャパン(株) 3) 「連続迅速自動固定包埋装置Tissur-Tek Xpress について」 サクラファインテックジャパン(株) 司会 石和久
2005年11月25日 (平成17年)	東京都 かんぽヘルスプラザ 東京	*公開講演会 「臨床検査と保険診療：その現状」 渡辺清明(日本臨床検査医学会会長) 司会 高木康
2005年07月15日 (平成17年)	東京都 東京医科歯科大学 1号館9階特別講堂 (病理部会主催)	*第1回特別公開講演会(病理部会講演会) 「経内分泌腫瘍Neuroendocrine tumors(NETs)の病理 免疫組織化学(IHC)と分子病理(MP)の応用」 長村義之(東海大学医学部基盤診療学系病理診断学) 司会 前田昭太郎
2004年11月12日 (平成16年)	東京都 かんぽヘルスプラザ 東京	*公開講演会 「緒方富雄とヒポクラテス」 巽典之、内藤修(緒方医学化学研究所) 司会 新谷和夫
2003年11月14日 (平成15年)	東京都 かんぽヘルスプラザ 東京	*公開講演会 「SARS」「重症急性呼吸器症候群」 山口恵三(東邦大学医学部臨床検査医学) 司会 中原一彦
2002年11月14日 (平成14年)	東京都 かんぽヘルスプラザ 東京	*第27回公開講演会 「血管新生療法の現状と将来」 正木浩哉(関西医科大学臨床検査医学) 司会 高橋伯夫
平成13年11月8日 (平成13年)	東京都 かんぽヘルスプラザ 東京	*公開講演会 「ウイルス性出血熱について」 岩本愛吉(東京大学医科学研究所) 司会 町田勝彦
2000年11月24日 (平成12年)	東京都 かんぽヘルスプラザ 東京	*公開講演会 「protein 1 / clara cell 10 kDa protein」 伊藤喜久(旭川医科大学臨床検査医学講座) 司会 土屋達行
1999年11月26日 (平成11年)	東京都 かんぽヘルスプラザ 東京	*公開講演会 「脳死と臓器移植」 井上聖啓(東京慈恵会医科大学神経内科) 司会 原正道
1998年11月27日 (平成10年)	東京都 かんぽヘルスプラザ 東京	*公開講演会 播種性血管内凝固症候群「診断と治療における臨床検査の重要性」 岡嶋研二(熊本大学臨床検査医学講座) 司会 福武勝幸

開催日	会場	演題・講師
1997年11月21日 (平成9年)	東京都 かんぽヘルスプラザ 東京	* 公開講演会 人間社会とロボット「過去・現在そして未来」 岡野 道治 (日本大学理工学部・振動工学) 司会 内山 隆久
1996年11月16日 (平成8年)	浜松市 アクトシティ	* 第 2 1 回通常総会公開講演会 「新しい成長因子ミッドカインの機能と病態」 村松 喬 (名古屋大学医学部生化学第一講座) 司会 坂岸 良克
1995年11月18日 (平成7年)	宇都宮市 マロニエプラザ	* 第 2 0 回通常総会公開講演会 「H I V 感染者、診察上の問題点」 伊藤 章 (横浜市立大学医学部臨床検査部) 司会 町田 勝彦
1994年10月28日 (平成6年)	盛岡市 産業文化センター	* 第 1 9 回通常総会公開講演会 「動脈硬化巣形成と動脈壁細胞の動態」 齋藤 康 (山形大学医学部臨床検査医学教室) 司会 桜井 勇
1993年10月22日 (平成5年)	広島市 アステールプラザ	* 第 1 8 回通常総会公開講演会 「感染防御の免疫機構」 矢田 純一 (東京医科歯科大学医学部小児科学) 司会 大谷 英樹
1992年10月16日 (平成4年)	長崎市 市民会館文化ホール	* 第 1 7 回通常総会公開講演会 「血液凝固の制御とその異常」 鈴木 宏治 (三重大学医学部分子病態学講座) 司会 藤巻 道男
1991年10月11日 (平成3年)	旭川市 トーヨーホテル	* 第 1 6 回通常総会記念講演会 「宇宙医学の現況」 井川 幸雄 (明治薬科大学) 司会 椎名 晋一
1990年10月16日 (平成2年)	東京都 国立教育会館	* 第 1 5 回通常総会記念講演会 「C 型肝炎ウイルス抗体検査の臨床的意義」 矢野 右人 (国立長崎中央病院内科) 司会 森 三樹雄
1989年10月 5日 (平成1年)	京都市 京都国際会館	* 第 1 4 回通常総会記念講演会 「核酸を用いた細菌の迅速同定」 江崎 孝行 (岐阜大学医学部微生物学教室) 司会 中村 正夫
1988年10月20日 (昭和63年)	山口県 山口市民会館小ホール	* 第 1 3 回通常総会記念講演会 「白血病のDNA診断」 石川 冬木 (東京大学医学部第三内科)
1987年10月2日 (昭和62年)	東京都 池袋サンシャインシ ティ文化会館7 F	* 第 1 2 回通常総会記念講演会 「バイオセンサーと臨床検査」 石山 陽事 (虎の門病院臨床生理検査部副部長) 「臨床検査技師のこれからの教育」 北村 清吉 (神奈川県立衛生短期大学教授)

開催日	会場	演題・講師
1986年10月3日 (昭和61年)	三重県 伊勢商工会議所大集会 室	* 第 1 1 回通常総会記念講演会 「腫瘍マーカーの最近の動向」 漆崎 一朗 (札幌医科大学教授・第四内科学講座) 「モノクロナール抗体を用いる腫瘍マーカー」 有吉 寛 (愛知県がんセンター内科部長)
1985年9月21日 (昭和60年)	長野県 松本市民会館大ホール	* 第 1 0 回通常総会記念講演会 「ヒト癌の活性化癌遺伝子」 豊島 久真男 (東京大学医科学研究所制癌研究部長) 「モノクロナール・キメラ抗体」 狩野 恭一 (東京大学医科学研究所免疫学研究部)
1984年10月12日 (昭和59年)	石川県 金沢市観光会館	* 第 9 回通常総会記念講演会 「臨床検査技術の新しい展開」 荻田 善一 (富山医科薬科大学教授) 「常磁性共鳴 (EPR) と臨床化学」 坂岸 良克 (埼玉医科大学教授) 「メトヘモグロビン血症」 米山 良昌 (金沢大学教授)
1983年10月9日 (昭和58年)	東京都 京王プラザホテル	* 第 8 回通常総会記念講演会 「モノクローナル抗体の基礎とその応用に関する最近の知見」 白井 俊一 (順天堂大学教授第二病理) 「免疫学的検査法におけるモノクローナル抗体の応用」 奥村 康 (東京大学講師・免疫) 「リンパ腫：白血病のマーカーとモノクローナル抗体」 石井 良文 (札幌医科大学助教授・第一病理) 「病理組織診断におけるモノクローナル抗体の応用」 石田 泰生 (順天堂大学助手第二病理)
1982年11月27日 (昭和57年)	東京都 東京医科大学病院同窓会 館ホール	* 第 7 回通常総会記念講演会 「免疫担当細胞としてのリンパ球」 鈴木 達男 (東京医科大学教授・血清学) 「血液凝固機転の最近の動向」 福武 勝博 (東京医科大学教授・臨床病理学)
1981年11月21日 (昭和56年)	東京都 順天堂大学有山記念講堂	* 第 6 回通常総会記念講演会 「モノクロナール抗体について」 松橋 直 (国立予防衛生研究所細菌第二部長) * シンポジウム「臨床検査技師卒後教育の展望」 小酒井 望 (日本臨床病理学会長) 佐藤 乙一 (日本臨床衛生検査技師会長) 椎名 晋一 (全国臨床検査技師教育施設協議会長) 藤沢 正輝 (日本医師会常任理事)
1980年11月22日 (昭和55年)	東京都 国立病院医療センター	* 第 5 回通常総会記念講演会 「心機能検査の現状」 加藤 和三 (心臓血管研究所副所長) 「自動化健診システムの現状」 魚住 善一郎 (愛知県総合保健センター成人病診断部副部長)

開催日	会場	演題・講師
1979年11月22日 (昭和54年)	東京都 学士会館	* 認定試験25周年記念 「免疫学の進歩」 松橋 直 (東京大学医科学研究所教授) 「糸球体腎炎の免疫病理」 馬杉 洋三 (日本医科大学病理学教室教授)
1978年11月3日 (昭和53年)	岡山県 川崎医科大学	* 第25回臨床病理学会総会ワークショップ共催
1977年10月26日 (昭和52年)	仙台市民会館 宮城県民会館 仙台市民会館	* 第24回臨床病理学会総会ワークショップ共催 「病的骨髄像の見方」 「異常脳波の見方」 「交差適合試験と不完全抗体の同定」
1976年10月24日 (昭和51年)	愛知県 名古屋公会堂	* 第23回臨床病理学会総会共催シンポジウム 【癌の最近の話題】 座長 赤崎 兼義 (愛知県がんセンター研究所長) 「ウイルスによる発癌の機構について」 石橋 正英 (愛知県がんセンターウイルス部長) 「発癌の生化学」 村松 正実 (徳島大学生化学教室教授) 「癌と免疫—癌免疫療法の理論的考察」 川合 忠 (自治医科大学臨床病理学教室教授) 「人癌細胞培養の現状」 大星 章一 (新潟大学医学部病理学教授) 「癌化学療法の現状と将来展望」 木村 禧代二 (国立がんセンター副院長)